

たるさぽ通信

第17号 R4年9月1日
発行：小樽市福祉総合相談室
「たるさぽ」

みなさんこんにちは。小樽市福祉総合相談室「たるさぽ」です！（以下「たるさぽ」と省略）
私たち「たるさぽ」は、H27年4月1日に小樽市が開設した「仕事」や「生活」などで悩んでいる方の相談支援機関です。専門の相談員がお話を伺い、問題解決のためにサポートします。相談は無料です。

たるさぽ出張相談会を開催しました！

コロナ禍で活動が制限されていましたが、R4年6月21日（火）10：00～16：00に北海道済生会様の御協力により、ウィングベイ小樽にて「たるさぽ出張相談会」を開催しました。前回の開催から約3年ぶりとなりましたが、感染対策に取り組みながら、事前にご予約をいただいた方を含め、数名の方のご相談を受けました。

また、御通行中の方へチラシもお配りし、「たるさぽ」の周知活動も行うことができました。

チラシを配っていると、「たるさぽってどういう組織なの？」「何を相談したらいいの？」と問われる場面もあり、まだまだ広報活動が十分ではないことを改めて痛感しました。

今回限りではなく、時間帯や曜日を変えて、開催を継続していきたいと考えております。

現在コロナウィルス第7波の感染が拡大しており、次回開催は未定ですが、皆さんのお困りごとに少しでもお力になれるよう努めていきたいと思っております！



企業へ訪問しました！

前回の通信でも数社ご紹介いたしましたが、市内の企業へ訪問をさせていただき、就労体験などのご相談に乗っていただきました。

今回訪問、見学等をさせていただき、通信記載の承諾を得ている企業は、

- ① 第一ゴム株式会社 様
 - ② 株式会社 K2 様
 - ③ マクドナルドイオン小樽店 様
 - ④ 有限会社 熊谷テント製作所 様
- 以上です。



第一ゴム株式会社様と有限会社熊谷テント製作所様には、「たるさぽ」で就労支援を受けている方と一緒に企業へ訪問させていただき、求人票が出ている仕事の様子を見学させていただきました。

担当者様より、一つ一つの工程や機械の使い方等、細かく丁寧に仕事内容の説明をしていただき、見学に同行した相談者から質問をする様子も見られ、熱心に耳を傾けておりました。

また、株式会社K2様とマクドナルドイオン小樽店様には、就労体験の相談に乗っていただきました。

K2様は、以前にも就労準備支援事業参加者の就労体験を受け入れていただきましたが、体験希望者がどんなことに興味を持っているかによって、就労体験の内容を検討するという温かいお言葉もいただきました。

マクドナルドイオン小樽店様は、市保健所より、企業としての社会貢献活動の一環として、就労体験にご協力いただけるというお話を受け、担当者様と直接ご相談させていただきました。そこで、「たるさぽ」の事業についての説明や、就労準備支援事業に参加されている方の様子をお伝えしたところ、仕事を細分化してご本人に合った仕事を提案していただけること、短時間の就労体験でも受け入れていただけるお話を伺うことができました。

企業の皆様にはコロナ禍でお忙しい中、職場見学や就労体験のご相談に応じていただき、本当にありがとうございました。

これからもできるだけ多くの企業様とのつながりを持ち、「たるさぽ」の活動について理解を深めていただけるよう努めてまいります！

就労準備支援事業～活動紹介

様々な理由によりすぐに就労につくことが難しい方を対象として、就労セミナー、レクリエーション活動、就労体験などを取り入れて、就労に向けた支援を展開しています。「たるさぽ」では、週1回の就労準備支援レクの参加を軸とし、必要に応じて個別プログラムを作成して支援を行っています。

職業体験・運動レク

様々な就労体験により、仕事の興味を探ります。チーム力・体力づくりも行っています！



芋ほり農業体験



公用車洗車



図書館ボランティア



スポーツレク

フィールドワーク

小樽市内散策、工場見学など活動しています！自分が知らなかったことを発見することで、今後の仕事のきっかけになります！



かま栄工場見学



フィールドワーク

物づくり

フラワーアレンジメントやエコクラフト等、手先を使った作業を行います！



七夕飾り作り



エコクラフト

グループワーク・ビジネスマナー

電話対応練習、コンセンサスゲーム、カードゲームなどを利用してコミュニケーショントレーニングを実施。



就労支援を経て、就労したBさんにインタビューしました！

Bさんは離職してから暫く時間が経っていたため、就労訓練を経てから就労支援を実施し、この度仕事が決まりました。

Bさんにご協力いただき、「たるさぽ」での相談についてお話を伺いました。



Q：相談のきっかけは？

A：「たるさぽ」のポスターを見た母親が提案をしたので、自分で連絡をしてみようと思いました。前の仕事を辞めてから5年以上たっていて、相談前は不安しかなかったです。

Q：「たるさぽ」に相談してみてどうでしたか？

A：提案された就労訓練も最初は不安でしたが、現状を何とかしなければという思いでやっていました。今は仕事に就いて、まだ日が浅いので不安なことが多いけど、頑張りたいと思っています。

Q：今後の「たるさぽ」に求めることは？

A：たるさぽのことを知らなかったもので、みんなが知れるようにしてもらいたいです。あと、ポスターが古いものが今も貼られているので、新しいものに変えてほしいです。（←すぐにやります！！すみません！！）

Q：これから相談をしようと考えている人、相談している人へのメッセージ

A：後のことは考えず、とりあえず、深く考えず、「まずはやってみよう！」と（相談にも仕事にも）飛び込んでみたらいいと思います。

相談員が不在になることがありますので事前に電話でご予約の上お越しください。



Facebook とアムブロにて日々の活動の様子を随時報告しています！ぜひご覧ください！



アムブロ



Facebook

小樽市福祉総合相談室「たるさぽ」

住所：小樽市花園2丁目12番1号 小樽市役所本館1階

電話：0134-33-1124 / 0134-33-1128

FAX：0134-33-1128

メール：jiritu-sien@city.otaru.lg.jp

Facebook：https://www.facebook.com/tarusapo/

アムブロ：http://ameblo.jp/tarusapo/